

「北の道ナビ」の多国語版をリニューアルしました

地域景観ユニット

近年、北海道では、海外からの観光客が急増し、特に、シーニックバイウェイ北海道のような活動も一つの契機となり、車窓からの美しい沿道景観を楽しみながらのドライブ観光が増加しています。その旅行形態も、団体旅行から個人型旅行へ移行しつつあり、外国人観光客へのレンタカーの貸出台数も急増し、その多くはアジアからの観光客と推定されます(図-1)。

当所では、こうした外国人観光客の快適なドライブ観光の創出に寄与するため、北海道の道路情報総合案内サイト「北の道ナビ(<http://n-rd.jp/>)」において、英語版を平成14年に開設し、韓国語版・繁体字中国語版・簡体字中国語版を平成17年6月に開設しています。

このたび(平成20年5月)、これらサイトの利用状況や、外国人観光客によるドライブ観光の進展などを踏まえて、多国語版サイトをリニューアルしました。ポイントは以下の通りです。

- 1) 道路マップ、道の駅、経路案内の充実などドライブ観光を支援する情報を豊富に、かつわかりやすく提供。
- 2) 外国語対応の既存他サイトとの連携によるドライブ情報を充実。
- 3) 利用者ニーズの高い沿道景観情報をはじめ、北海道の魅力を発信する観光情報の充実。

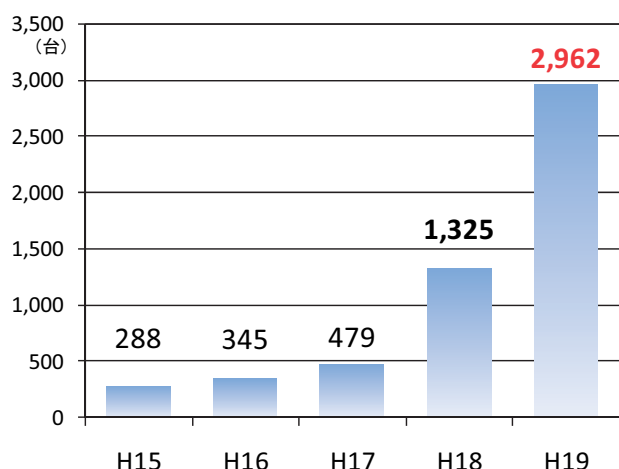


図-1 新千歳空港での外国人へのレンタカー貸出台数(新千歳空港レンタカー協議会提供)

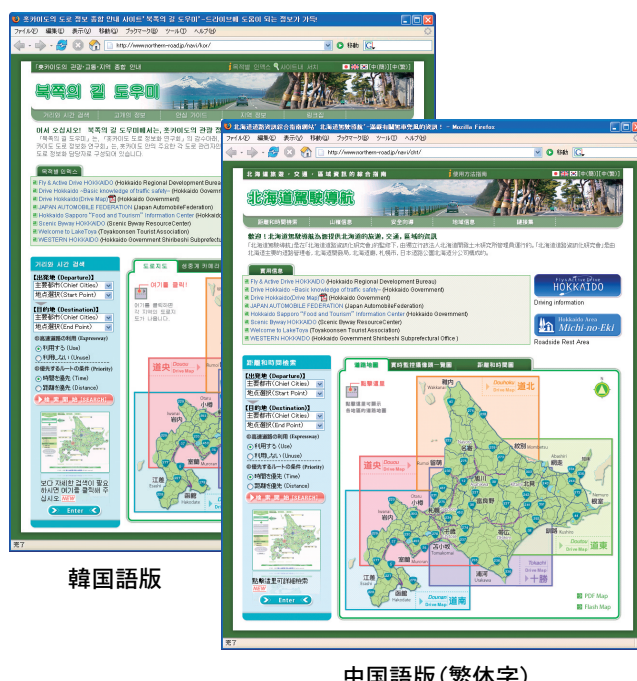
この多国語版サイト(図-2)は、平成17年6月の開設から平成20年5月31日までに約96,000件アクセスされています。1日あたりのアクセス数は、英語版・韓国語版・繁体字中国語版・簡体字中国語版の合計で、平成19年度は約110件、平成20年度は約200件(5月31日現在)と、年々増加傾向にあります。

今回のリニューアルにより、来道外国人による北海道のドライブ観光がより安全で快適なものになると同時に、ツーリング環境の向上に資すると考えています。

さらに、寒地土木研究所では、このような取り組みに加え、北海道開発局をはじめとする、地域の道路管理者や関係機関などと連携しながら、北海道における快適なドライブ観光の創出に向けて調査研究を進めていく予定です。

引き続き、「北の道ナビ」をどうぞよろしくお願い申し上げます。

(文責：雪氷チーム・地域景観ユニット 松島 哲郎)



韓国語版

中国語版(繁体字)

図-2 「北の道ナビ」の多国語版トップページ(<http://northern-road.jp/navi/cht/index.htm>)